
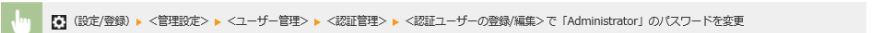









補足資料 (1/2)

ネットワーク機能付き事務機セキュリティガイドライン要件チェックシート				スクリーンショット (imageRUNNER C3222Fユーザーズガイド)
ID	セキュリティ要件	機能要件	確認項目	
IA-1	管理者の認証	セキュリティ設定にアクセスする際に管理者の認証を要求する機能を有すること。	管理者の認証機能の説明が顧客向け公開情報に記載されていること。	<p>管理者としてログインする</p> <p>7UFY-038</p> <p>セットアップの中でネットワークやセキュリティに関わるような重要性の高い項目は、管理者としてログインしないと設定できません。また、セットアップ完了後にユーザー管理などの設定を行うときも、管理者としてログインする必要があります。お買い上げ時は、管理者のユーザー名が「Administrator」、パスワードが「7654321」に設定されています。管理者「Administrator」で運用するときは、セキュリティを高めるためにパスワードを必ず変更してください。また、変更したパスワードは管理者のみが知っている体制で運用してください。</p> <p>MEMO</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理者「Administrator」を無効にして、特定のユーザーに管理者権限を設定することができます。 <p>管理者パスワードを初期化する</p> <p>管理者「Administrator」のパスワードを忘れた場合は、パスワードをお買い上げ時の状態に戻すことができます。[カウンター/機器情報] キー▶ <機器情報/その他> ▶ <管理者/パスワードの初期化> を押し、ライセンスキーを入力したあとに、<実行> ▶ <OK> を押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理者「Administrator」を無効にしている場合は、パスワードを初期化すると、「Administrator」も有効に戻ります (●ローカルデバイスにユーザー情報を登録する)。 管理者/パスワードの初期化を禁止することもできます。●<管理者パスワードの初期化を禁止>
IA-2	デフォルトパスワードの変更	1) 管理者の認証に用いるID及び/又はパスワードを変更する機能を有すること。 2) 管理者の認証に用いるID及び/又はパスワードについて、初めてHCDを利用するとき、あらかじめ設定されている管理者ID及び/又はパスワードの変更を促す機能、又はこれに準ずるものを有すること。	1) 管理者ID及び/又はパスワードの変更方法が顧客向け公開情報に記載されていること。	<p>リモートUIを起動する</p> <p>7UFY-0EX</p> <p>パソコンのWebブラウザに本機のIPアドレスを入力して、リモートUIを起動します。操作の前に、あらかじめ本機に設定されているIPアドレスを確認しておいてください。●IPアドレスを設定する</p> <p>また、本製品はセキュリティ対策のため、「Administrator」のデフォルトパスワード「7654321」ではリモートUIにログインできない設定になっています。操作パネルで「Administrator」のパスワードを変更してからリモートUIにログインしてください。</p> <p> (設定/登録) ▶ <管理設定> ▶ <ユーザー管理> ▶ <認証管理> ▶ <認証ユーザーの登録/編集> で「Administrator」のパスワードを変更</p>
			2) 初めてHCDを利用するとき、あらかじめ設定されている管理者ID及び/又は管理者パスワードの変更を促す機能、又はこれに準ずるものについての説明が顧客向け公開情報に記載されていること。	<p>リモートUIを起動する</p> <p>7UFY-0EX</p> <p>パソコンのWebブラウザに本機のIPアドレスを入力して、リモートUIを起動します。操作の前に、あらかじめ本機に設定されているIPアドレスを確認しておいてください。●IPアドレスを設定する</p> <p>また、本製品はセキュリティ対策のため、「Administrator」のデフォルトパスワード「7654321」ではリモートUIにログインできない設定になっています。操作パネルで「Administrator」のパスワードを変更してからリモートUIにログインしてください。</p> <p> (設定/登録) ▶ <管理設定> ▶ <ユーザー管理> ▶ <認証管理> ▶ <認証ユーザーの登録/編集> で「Administrator」のパスワードを変更</p>
MT-1	機器のセキュリティ設定管理	セキュリティ設定は、管理者だけが設定・変更できること。	2) セキュリティ設定の設定・変更を管理者だけに限定していることが顧客向け公開情報から読み取れること。	<p>「DeviceAdmin」「NetworkAdmin」について</p> <p>設定項目の一覧表にはそれぞれ「DeviceAdmin」「NetworkAdmin」という項目が記載されています。本機で管理者を設定した場合、Administrator権限を持つユーザーはすべての設定項目を変更することができますが、一般ユーザーには制限がかかり、一部の設定項目を変更できなくなります。ただし、DeviceAdminとNetworkAdminの権限を持つユーザーは、制限されている中でも変更可能な設定項目があります。そのような設定項目に、DeviceAdminまたはNetworkAdminの権限での設定変更の可否が○×で記されています。</p>
MT-2	セキュリティ設定の初期化	HCDの返却や譲渡、廃棄時にセキュリティ設定を初期化できる機能を有すること。ただし、ネットワーク経由での初期化の実施は管理者だけに限定される。	セキュリティ設定を初期化するための操作方法が顧客向け公開情報に記載されていること。	<p>すべてのデータ/設定を初期化する</p> <p>7UFY-0FY</p> <p>本機のすべての設定値をお買い上げ時の状態に戻します。メモリー領域に残されたデータは「0」データで上書きして完全に消去されるため、廃棄時に機密データが外部に流失するのを防ぐことができます。初期化を行うにはAdministratorの権限が必要です。</p> <p></p>

補足資料 (2/2)

ネットワーク機能付き事務機セキュリティガイドライン要件チェックシート				スクリーンショット (imageRUNNER C3222Fユーザーズガイド)
ID	セキュリティ要件	機能要件	確認項目	
PT-1	ファームウェアアップデート機能	<p>1) HCDのファームウェア及び／又はソフトウェアの現在のバージョンを確認する機能を有すること。</p> <p>2) HCDのファームウェア及び／又はソフトウェアをアップデートする機能を有すること。ただし、ネットワーク経由でのアップデート機能の実施は管理者だけに限定される。</p> <p>3) HCDのファームウェア及び／又はソフトウェアをアップデートする前に、インストールするファームウェアの完全性を検証する機能を有すること。</p>	<p>1) HCDのファームウェア及び／又はソフトウェアのバージョンを確認するための操作方法が顧客向け公開情報、又は申請資料に記載されていること。</p>	<p>ファームウェアのバージョンを確認する</p> <p>ファームウェアを更新する前、およびファームウェアの更新後にデバイスのファームウェアバージョンを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> リモートUIを起動する  リモートUIを起動する ポータルページで【状況確認/中止】をクリックする  リモートUIの画面について 【デバイス情報】をクリックする 【バージョン情報】の【コントローラー】に表示されているバージョンを確認する 
		<p>2) HCDのファームウェア及び／又はソフトウェアのアップデート処理を開始するための操作方法又は代替手段の説明が顧客向け公開情報、又は申請資料に記載されていること。</p>	<p>ファームウェアのアップデートを実行する</p> <ol style="list-style-type: none"> リモートUIを起動する  リモートUIを起動する ポータルページで【設定/登録】をクリックする  リモートUIの画面について 【ライセンス/その他】 ▶ 【ソフトウェアの登録/更新】をクリックする 【手動アップデート】をクリックする 【参照...】をクリックして使用するファームウェアデータを選び、【次へ】をクリックする 【はい】をクリックする <p>※ <ファームウェアを更新しました。デバイスを再起動してください。>というメッセージが表示されたら、本機の電源を入れなおしてください。  電源を切る/再起動する</p>	